営業種目別売上高等細目表

(企業組合・協業組合の申込者は提出不要です。)

受	付	番	号	
				l
				ı

この営業種目別売上高等細目表は、事業協同組合商工組合等のなかで審査対象事業者審査方式 を選択した場合には、必ず記人のうえ、他の添付書類と一緒に提出してください。 資格審査の際、営業概要総括表、営業種目別表等の内容を検討するときに使用します。

組合名

	審査対象 事業者	1		2		3		4	5		1~5合計(A) 営業概要総括表の 各項目数字と一致
営業種目等				50 E 100 C 1							各項目数字と一致
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9			e								
10											
1	~10の合計										
11	兼業売上高										
12	総売上高										
13	資 本 金										
14	流動資産										
15	総資産										
16	流動負債										
17	自己資本										
18	従業員数										
19	法人税										
20	法人事業税										
21	^{余和2年6月80日までの} 営業年数	年	月	年	月	年	月	年月]	年 月	年 月 審査対象事業者数で除算
				1.							年月

- ア. 表頭の審査対象事業者欄については、5者を限度として組合構成員である事業者名(ただし、組合の理事の所属する事業者であることが必要です。)を記入してください。
- イ. 表側の営業種目等欄 $(1\sim10)$ には、営業概要総括表 (9) に記入した「営業種目」を記入してください。
- ウ. 各審査対象事業者ごとに事業者の売上高(損益計算書上の総売上高)を 1 ~ 10 の営業種目、11 ~ 20 項目別に分けて記入してください。営業種目以外の売上高については、 兼業売上高欄に記入してください。
- エ. 各営業種目について、審査対象事業者分を合算した金額は営業概要総括表 ⑳ に記入した「当該種目売上高」と一致します。
- オ. 各営業種目をすべて合算した合計額は、営業概要総括表 ② に記入した「申込種目の売上高の計」の金額と一致します。
- カ. 各審査対象事業者の兼業売上高を合算した金額は営業概要総括表 ட に記入した「申込種目以外の売上高」の金額と一致します。
- キ. 各審査対象事業者の小計欄と兼業売上高の欄を合計した金額は、営業概要総括表 ② に記入した「総売上高」の金額と一致します。
- ク. 継続申込者は、令和元年(平成 31 年)・2 年度の受付番号を記入してくたさい。新規申込者は受付番号欄を空欄にしておいてくたさい
- ケ. 金額は千円単位で記入し、千円未満は切り捨ててくたさい。